株式会社 テー・オー・ダブリュー

個人投資家向け会社説明会

東証1部 4767

本プレゼンテーションには 平成20年8月7日現在の経営陣の将来に関する 前提・見通し・計画に基づく予測が含まれています。

> 社会・経済・競合状況の変動等に関わる リスクや不確定要因により、実際の業績が 記載の予測と異なる可能性があります。



「当社の概要について」

「平成20年6月期の特色・傾向」

「中期事業計画の概要」



「当社の概要について」





TOWは、「国内イベント業界最大手のナンバーワン会社」 現在は、「総合プロモーション制作会社」として躍進中



社 名: 株式会社テー・オー・ダブリュー(証券コード: 4767)

本 社: 東京都港区虎ノ門 1-26-5 虎ノ門17森ビル

代表者: 代表取締役社長 川村 治

設 立: 1976年7月

資本金: 948百万円(平成20年6月末現在)

売上高: 14,397百万円(平成20年6月期:連結)

経常利益: 1,343百万円(平成20年6月期:連結)

従業員数: 160名(平成20年6月末現在:連結)

主要業務: イベントの企画・制作・運営

セールスプロモーションに関するグッズ・印刷物

の企画・制作ほか



「イベント事業」とは

赤線枠が当社の業務範囲

	博覧会	2005年愛知万博など	
	文化 / スポーツ	2002 FIFA World Cup [™] 閉会式 国体開·閉会式など	
国・企業が費用を負担する イベント	広報	PRを目的として企業が費用を出す、 自動車の発表会など	
		販売促進を目的としたもの	
	販売促進	(モーターショーなどの展示会から携帯電話など の店頭キャンペーンまで幅広い)	
	スポーツ	プロ野球など	
イベント	音楽	コンサート	



「セールスプロモーション事業」とは

赤線枠が当社の業務範囲

	景品・グッズ	商品キャンペーン賞品・商品ベタ付けなど
	印刷物	店頭装飾・チラシ・バナー・のぼりなど
セールス・プロモーション (企業が費用を負担)	W e b	キャンペーンWebサイト・ 広告Webなど
	事務局運営	キャンペーン事務局運営 (電話対応・賞品発送など)



当社業務内容

写真の無断転載はご遠慮ください

当社イベント実績











当社業務内容

当社SP(販売促進施策)グッズ実績













TOWCOLITO

当社業務内容

当社Web案件実績



業務の流れ



クライアント(主催者)のねらい

- ・国、地方自治体、企業等の考え方を伝える
- ・新商品・新サービスなどの内容を伝える
- ・知名度をあげる

広告代理店

- ・マス広告との連動
- ・イベント・プロモーション告知
- ・クライアントのメンテナンス

当社、ティー・ツー・クリエイティブ

- ・イベント・プロモーションの企画
- ・制作管理
- ・進行管理
- ・コスト管理
- ・適正発注

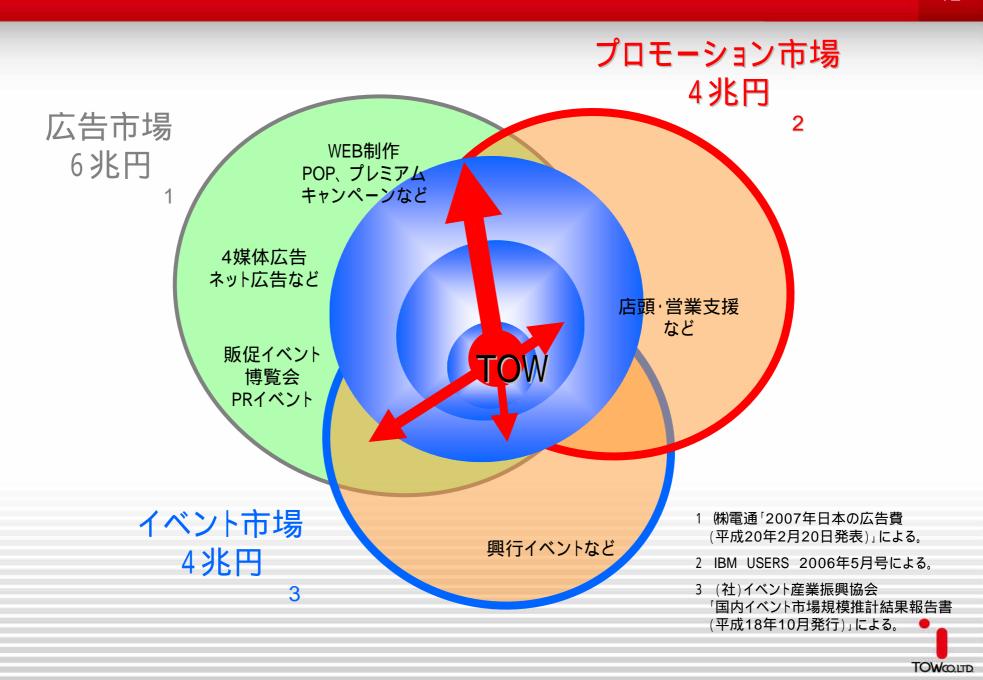
外注先

- ・イベント会場
- ・舞台、ブース制作
- ・照明、映像
- ・警備、コンパニオン・司会派遣、キャスティング
- ・印刷、グッズ、Web制作
- ・デザイン
- ・その他

イベント本番

- ・販売促進イベント、店頭支援
- ・大型博覧会 (開閉会式、日々の運営)
- ・各種展示会のブース制作・運営
- ・発表会、表彰式(新車発表会、セールスマン表彰式)
- ・懸賞キャンペーン、サンプリング等





業界内競合の現状

- ・5~20人の中小、零細企業が大多数
- ・限られた大手広告代理店との取引



日本国内に 8,000社



企画力、資金力、幅広い広告代理店との取引により 専業最大手となる。

(総合プロモーション会社として唯一の上場会社)





1

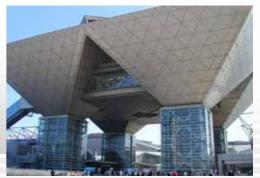
当社単独での大型イベント実施が可能





東京ドーム 幕張メッセ 東京ビッグサイト







2 他社に例を見ない、専門の「企画部門」がある (17名)

年間約2,000本の企画を、各得意先に提案

総合的なプロモーション企画が可能

(競合他社は特定領域のみの企画対応力)

10社以上の大手広告代理店代理店と取引



4 様々なプロモーションをまとめて一括対応できる

イベント

行政・文化 スポーツイベント

展示会・セミナー

SP(販売促進)

サンプリング 街頭イベント・店頭イベント

記者発表会・PRイベント

懸賞キャンペーン Webサイト

プレミアムキャンペーン

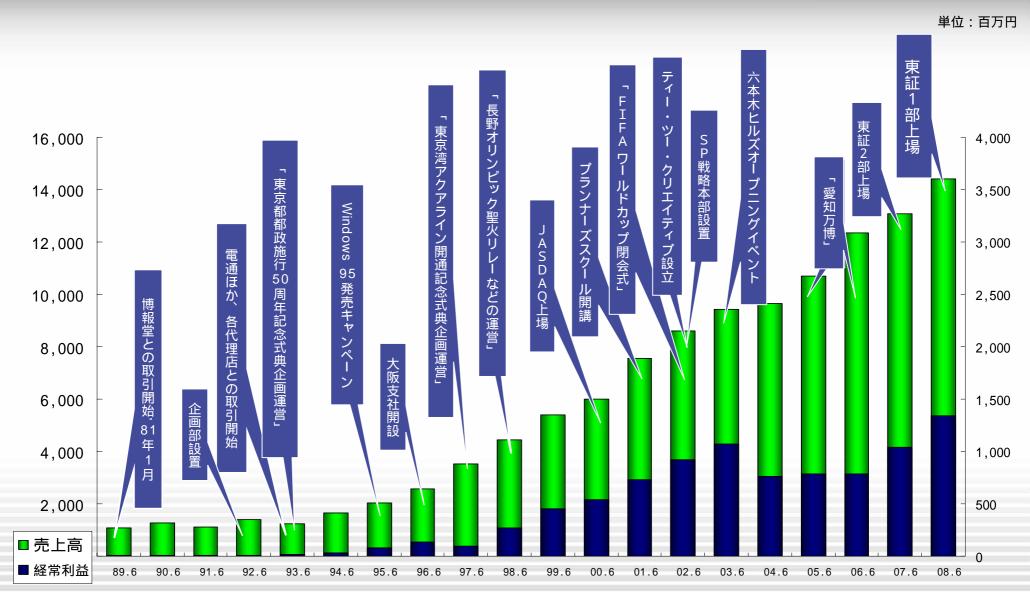
社内催事イベント (セールスマン表彰式・店長コンベンション) 店頭ツール 店頭メディア

総合的なプロモーション制作が可能

(競合他社は特定領域のみの制作)



業績推移





「平成20年6月期の特色・傾向」



平成20年6月期決算の概要(連結)

経常利益・当期純利益は、過去最高益を更新いたしました

(単位:百万円)

-								(単
					平成19年6月期	百分比	平成20年6月期	百分比
売		上		ョ	13,070	100.0%	14,397	100.0%
売	上		原	価	11,270	86.2%	12,214	84.8%
売	上	総	利	益	1,800	13.8%	2,182	15.2%
販		管		費	748	5.7%	819	5.7%
営	業		利	益	1,051	8.1%	1,362	9.5%
営	業	外	損	益	10	0.1%	19	0.2%
経	常		利	益	1,041	8.0%	1,343	9.3%
特	別		損	益	22	0.2%	24	0.1%
税:	金等調團	と前:	当期純和	訓益	1,018	7.8%	1,318	9.2%
法。	人税、住	民税	及び事業	業税	476	3.7%	623	4.3%
法	人 税	等	調整	額	9	0.1%	34	0.2%
当	期	純	利	益	551	4.2%	729	5.1%

平成20年6月期 1株当たり当期純利益は62円84銭です。

平成21年6月期 1株当たり当期純利益は83円79銭です。(予想)



小型案件を着実に受注し、営業基盤拡大。

	平成19年6月期	平成20年6月期	前期比
~ 1,000万円	836	914	9.3%
1,000万円~2,000万円	171	201	17.5%
2,000万円~5,000万円	136	137	0.7%
5,000万円~1億円	36	35	2.8%
1億円~	9	14	55.6%
合計	1,188	1,301	9.5%

(単位:件数)

TOWCOLITO

自動車、化粧品、流通、食品が増加。

	平成19年6月期	構成比	平成20年6月期	構成比
情報·通信	3,714	29.1%	3,485	24.7%
食品·飲料·嗜好品	1,514	11.9%	1,750	12.4%
化粧品・トイレタリー	713	5.6%	1,051	7.5%
自動車	2,592	20.3%	3,582	25.4%
精密機器その他製造	850	6.6%	883	6.3%
官公庁·団体	507	4.0%	643	4.6%
金融	1,060	8.3%	865	6.1%
流通·小売	411	3.2%	606	4.3%
その他	1,402	11.0%	1,232	8.7%
合計	12,767	100.0%	14,101	100.0%

企画売上高は除く (単位:百万円)



平成21年6月期予想(連結)

	平成20年6月期	平成21年	
士 L 古	44207	45 000	前期比
売上高	14,397	15,230	5.8%增
売上総利益	2,182	2,420	10.9%增
営業利益	1,362	1,510	10.9%増
経常利益	1,343	1,490	11.0%增
特別損益	24	191	
当期純利益	729	973	33.3%增

(単位:百万円)

東京都の再開発事業に伴ない本社移転を予定しており、特別利益として都からの移転補償金2億88百万円及び特別損失として移転費用96百万円を見込んでおります。



「中期事業計画の概要」



中期事業計画の概要(連結)

														(単位:百	万円)
		期	別	20	08/6		200	9/6		2 0 1	0 / 6		2 0 1	11/6	
項	目		_	第32期	(20/6)		第33期	(21/6)		第34期	(22/6)		第35期	(23/6)	
					百分比	伸び率		百分比	伸び率		百分比	伸び率		百分比	伸び率
売	上		高	14,397	100.0%	10.2%	15,230	100.0%	5.8%	16,210	100.0%	6.4%	17,210	100.0%	6.2%
売	上	原	価	12,214			12,810			13,664			14,496		
売	上 総	利	益	2,182	15.2%	21.2%	2,420	15.9%	10.9%	2,546	15.7%	5.2%	2,714	15.8%	6.6%
販	管		費	819			910			904			935		
営	業	利	益	1,362	9.5%	29.6%	1,510	9.9%	10.9%	1,642	10.1%	8.7%	1,779	10.3%	8.3%
営	業外	損	益	19			20			18			17		
経	常	利	益	1,343	9.3%	29.0%	1,490	9.8%	11.0%	1,624	10.0%	9.0%	1,762	10.2%	8.5%
特	別	損	益	24			191								
税金	:等調整前当	Ú期純	利益	1,318	9.2%	29.5%	1,681	11.0%	27.5%	1,624	10.0%	-3.4%	1,762	10.2%	8.5%
法	人	税	等	589			708			714			770		
当	期純	利	益	729	5.1%	32.3%	973	6.4%	33.3%	910	5.6%	- 6.5%	992	5.8%	9.0%
正	社 員	人	数	160人			172人			184人			196人		

東京都の再開発事業に伴ない本社移転を予定しており、特別利益として都からの移転補償金2億88百万円 及び特別損失として移転費用96百万円を見込んでおります。



4マス媒体の影響力はさらに低下、 プロモーション領域への期待は明らか。

(百万円)

	4 媒体 売上高	前年比	4 媒体以外 売上高	前年比
平成17年	3,740,800		3,082,700	
平成18年	3,666,800	98.2%	3,273,100	106.2%
平成19年	3,569,900	97.4%	3,449,200	105.4%

「広告と経済・媒体別売上上位30社(平成20年4月21日発行)」より

プロモーションへの期待感は、さらに高まっている。



プロモーションの 1総合制作会社

イベントを含めた、プロモーションの総合提案力と、 総合制作力でTOWブランドを確立

平成23年6月期

売上高 172.1億円

経常利益 17.6億円

対売上高経常利益率 10.2%



中期計画 具体的な施策



『プロモーションの 1総合制作会社』

を目指し、 中期事業計画を達成させるための

<u>5つの基本戦略</u>

プロモーション 提案力強化

イベント制作力と 収益率の向上

ブランド構築

営業力強化

人材育成



プロモーション 提案力強化

トップクリエイターとの協業体制

異業種とのアライアンス強化

プランナーズスクール拡大

イベント制作力と 収益率の向上

ESNセミナー開催による関係強化

子会社・T2クリエイティブの強化

制作管理チームの設置

ブランド構築

「海のエジプト展」主催事業参画

毎年2冊の発刊継続

日本イベント大賞『制作賞』の継続

大学キャリア教育プログラム

営業力強化

3本部制·SP専門部署設立

新人事制度

人材育成

OJT制度の推進

<u>教育研修プログラムの拡大</u> <u>(カリキュラムテーマ拡大・非正社員研修)</u>

社内共有情報のデータベース化

プロモーションの 1総合制作会社へ

イベントを含めた、プロモーションの総合提案力と、総合制作力でTOWブランドを確立

福利厚生の充実

出産祝金 育児手当の充実 全社での学資保険の加入



配当予想の修正 (増配)

平成20年8月8日発表

基準日	中間期末	期末	年間
平成19年6月期	8円	8円	16円
平成20年6月期	12円	12円	2 4 円
平成21年6月期 予想	16円	16円	3 2 円



今後も、株主の皆様への利益還元を継続して図っていく方針





